

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和6年11月1日(金)
タイトル	北園小学校 土地改良施設見学会の開催
水土里レポーター名	稲生川土地改良区 山口 秀勝

令和6年10月29日(火)、青森県十和田市立北園小学校4年生84名を対象に、稲生川の歴史や農業用水の役割について理解を深めることを目的とした土地改良施設見学会を開催しました。

当日は、稲生川頭首工や農村公園、サイフォン、天狗山トンネルなどを順に訪れました。最初に訪れた頭首工では、普段は近くで見ることができない水門や魚道を見学し、サイフォンの仕組みを模型で解説しました。子どもたちは、水の流れの説明に興味津々で聞き入っていました。

次に農村公園では、三本木原台地を開拓した新渡戸傳翁とその息子十次郎の努力を伝える大きなモニュメントを見学しました。稲生川や水路トンネルの掘削に使用された道具や田んぼの耕し方などに触れ、子どもたちが互いに教え合う姿が印象的でした。

最後に訪れた水路橋では、子どもたちがその上を歩き、サイフォンとは異なる構造で水を流す仕組みについての説明に熱心に耳を傾けていました。

この見学会を通じて、参加した子どもたちが地域の歴史や農業について理解を深め、未来への学びにつながる貴重な経験を得ることができたのであれば、大変うれしく思います。



稲生川頭首工で水門や魚道を見学



模型を使ってサイフォンの仕組みを学ぶ



モニュメントを見学



水路橋の見学と仕組みを学ぶ